



「藤井聡太の指は震えない」販売  
中日新聞社は、文化芸能部の岡村淳司デス  
クの著書「藤井聡太の指は震えない 番記者  
が追った「天才」棋士の8年」(改訂版)が  
写真IIを販売している。2018年出版の書  
籍「頂へ 藤井聡太を生んだもの」に続く第

2弾。藤井聡太王位をデビュー前から取材し  
てきた著者が、史上5人目の中学生棋士が前  
人未到の八冠独占を成し遂げるまでの軌跡  
と、盤の内外で起きたドラマをつづった。2  
24頁、1540円。  
著者インタビュー動画と試し読み  
はQRコードから。

# 藤井永世王位

## 5連覇 最年少で資格獲得

将棋の藤井聡太王位(22)は、竜王  
・名人・王座・棋王・王将・棋  
聖、愛知県瀬戸市に渡辺明九段  
(40)が挑戦する「伊藤園おいしいお  
茶杯第65期王位戦7番勝負」(中  
日新聞社など主催)の第5局が27、  
28の両日、神戸市の旅館「中の坊  
瑞苑」で指された。先手番の藤井  
王位が勝ち、タイトルを防衛。5  
連覇を達成し、史上最年少で「永  
世王位」の資格を獲得した。



藤井聡太王位

永世称号はタイトルを多く獲得  
した棋士に許される特別な呼び名  
で引退後に名乗るのが通例。王位  
戦では通算10期以上か連続5期以  
上で得られる。

藤井王位は2020年に当時の  
タイトルホルダー木村一基九段  
(51)を破り、史上最年少で王位を  
奪取。以後、防衛を続けてきた。

対局中に出される食事は「将棋めし」と呼ばれて注目される。全国各地を転戦する王位戦7番勝負では、ご当地食材を使ったメニューも豊富。管理栄養士の江口澄子さん=愛知県半田市=と、藤井聡太王位が節目で味わった料理を振り返った。  
(小原健太、肩書は当時)

藤井七段が王位戦で初めて注文したのは、2020年に愛知県豊橋市で対局した際の「三河鮮魚の海鮮丼」。ガスエビやマガイ、ウニのほか、地元が誇るブランド養殖魚「絹姫サーモン」などをぎっくりに盛り込んだ一品で力をつけ、木村一基王位に先勝した。王位獲得後のインタビューで印象に残った食事を問われ、本人は「この料理を挙げた。永世王位の資格を得た今期も「三河湾」海の幸「海鮮丼」で白星発進しており、「三河と海鮮は縁起の良い取り合わせ」のようだ。

20年の第2局、藤井七段は札幌市で初めて封じ手を書いた。そんな記念すべき日の昼食は、ボリュームたっぷり「中華セットランチ」。カロリーがさぞすくいことに…と思いきや、「900kcal台では」と江口さん。油ものはチャーハンと春巻きくらい。副菜が多く栄養バランスも良さそうという。翌21年、デビュー以来苦手にしていた豊島将之「冠を相手に初防衛を果した。決勝局になった徳島市での第5局、初日の昼食は讃岐うどんを使った「天ぷらうどん」。江口さんは「あっさりめで消化吸収しやすい。精神面の勝負でもあるので、胃に負担をかけない選択はよかったのでは」と太鼓判を押す。22年も豊島九段の挑戦を受けた。神戸市での第3局では、強烈な一手で豊島九段を3時間超の大長考に追い込んだ。1日目に選んだのは、彩り豊かな「神戸牛肉ちらし」。翌年の神戸対局で

も食べたので、気に入ったに違いない。肉料理といえば23年の第4局、佐賀県嬉野市で食べた「佐賀牛シシリアンライス御膳」がユニーク。焼いた肉をサラダの上に盛り付け、マヨネーズをかける。当地グルメだ。対戦相手の佐々木大地七段は肉たっぷり「佐賀牛ローストビーフ丼」を注文。本局は藤井王位が敗れたが、「肉量」の差が命運を分けた!?

今期は初めて「夜食」も出された。名古屋市での第1局が千日手で指し直しになり、対局が夜中まで続いた。その最中に提供された「南高梅と絹姫サーモンのおにぎり」は、会場の徳川園のスタッフが急ぎよこしらえた。抗酸化作用のあるアスタキサンチンをはじめ、カルシウムやビタミンも豊富なシヤケは大正解。「長丁場に耐えるのに最適な食材。パンでなくてご飯なのも、エネルギーをゆっくりに作ってこれるという点でポイントが高いです」。江口さんは藤井王位が選んだ品々について、「栄養バランスも見た目も工夫されている。アスリートに近しい印象」と総括する。将棋めしに注目され、コンテストを勝ち抜いたような、より完成度の高いメニューが登場するようになった。その中心にいたのが藤井王位だ。江口さんは「『良いものをちゃんと食べる』という認識が広がってきたのは管理栄養士としてうれしい限り。藤井王位は食文化までも変えちゃったんですね」とほほ笑む。



# 王位戦支えた将棋めし



アスリートのような栄養バランス!

## 札幌の中華セット

副菜多く意外とヘルシー

## 三河の海鮮丼

白星呼び込む縁起めし



### 夜食のおにぎり

長丁場にはやっぱり米



### 神戸牛肉ちらし



### 佐賀牛シシリアンライス御膳



## 徳島の天ぷらうどん

あっさり味で精神集中

パワーつけて強烈一手

## びよりんアイス



こぐまくんケーキ

脚光 名古屋の新名物!

ライバル? 話題呼ぶ

かつぼん ベリー・ピスターシュ

## かわいいスイーツも大注目

対局にはおやつも欠かせない。各地の職人らが心血を注いで作り上げた逸品はどれもきらびやか。藤井王位はそんな中から、「かわいい」スイーツを好んで選び、話題をさらってきた。その始まりが「びよりん」だ。ひよこをイメージしたスイーツで、名古屋コーチンの卵を使った

プリンをババロアやスポンジで包んだ。もふもふの表面やつぶらな瞳が何ともかわいい。藤井王位は2021年の名古屋対局で、名古屋マリオットアソシアホテルの期間限定商品「びよりんアイス」を選択。ジェイアール東海フードサービスが製造する「本家、びよりんも脚光を浴びた。名

古屋駅の販売店では連日売り切れとなり、今やすっかり名古屋名物として定着した。そんな「強」に待ったをかけるか注目されたのが、今年の名古屋対局で選ばれた「こぐまくんケーキ」だ。名鉄グループの「名鉄運輸」のマスコットをデザイン。ココアスポンジによるふわふわの毛並みに、ホワイトチョコの帽子や目が愛らしい。親会社のJR東海と名鉄のライバル関係と相まっ

て話題になった。札幌市の定山溪温泉で選ばれた「かつぼん ベリー・ピスターシュ」は、近くの淵にすむカッパという設定のゆるキャラ「かつぼん」をかたどった。ピスタチオのムースをふんだんに使い、風呂おけはクッキー。ホテル「定山溪鶴雅リゾートスパ森の舘」がタイトル戦用に作ったが、あまりに反響が大きいため、期間限定で一般販売もされた。

※は日本将棋連盟提供



# 藤井聡太 王位

藤井聡太王位(26)が「色濃くお茶会期間王位」(中日新聞社主催)で連覇を成し遂げ、史上最多の永世王位の歴史を手にした。これほどの活躍で連覇を成し遂げた藤井は、これまで「お茶会期間王位」を奪ったのは、藤井聡太一人だけだ。お茶会期間王位は、藤井聡太一人だけだ。お茶会期間王位は、藤井聡太一人だけだ。

## 2020 第61期 最長vs最年少 2021 第62期 vs最強の挑戦者 2022 第63期 熱戦再び 2023 第64期 20代決戦 2024 第65期 永世か復権か

# 金塔

### 予選から全勝で奪取

世界の頂点を誇る藤井聡太王位が、予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。

順位	先	後
第1期	先	後
第2期	先	後
第3期	先	後
第4期	先	後

### 木村一基 王位



### 令和の名勝負幕開け

令和の名勝負幕開け。令和の名勝負幕開け。令和の名勝負幕開け。

順位	先	後
第1期	先	後
第2期	先	後
第3期	先	後
第4期	先	後
第5期	先	後

### 豊島将之 三冠



### 両者死力の接戦制す

両者死力の接戦制す。両者死力の接戦制す。両者死力の接戦制す。

順位	先	後
第1期	先	後
第2期	先	後
第3期	先	後
第4期	先	後
第5期	先	後

### 豊島将之 九段



### 苦労人を寄せ付けず

苦労人を寄せ付けず。苦労人を寄せ付けず。苦労人を寄せ付けず。

順位	先	後
第1期	先	後
第2期	先	後
第3期	先	後
第4期	先	後
第5期	先	後

### 佐々木大地 七段



### ベテランと名勝負に

ベテランと名勝負に。ベテランと名勝負に。ベテランと名勝負に。

順位	先	後
第1期	先	後
第2期	先	後
第3期	先	後
第4期	先	後
第5期	先	後

### 渡辺明 九段



豊島将之は、名勝負である「三冠」を奪取した。名勝負である「三冠」を奪取した。名勝負である「三冠」を奪取した。

藤井聡太王位は、予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。

両者死力の接戦制す。両者死力の接戦制す。両者死力の接戦制す。

苦労人を寄せ付けず。苦労人を寄せ付けず。苦労人を寄せ付けず。

ベテランと名勝負に。ベテランと名勝負に。ベテランと名勝負に。

連覇!! 永世王位 資格獲得

藤井聡太王位は、予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。

木村一基王位は、予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。

令和の名勝負幕開け。令和の名勝負幕開け。令和の名勝負幕開け。

豊島将之三冠は、名勝負である「三冠」を奪取した。名勝負である「三冠」を奪取した。名勝負である「三冠」を奪取した。

両者死力の接戦制す。両者死力の接戦制す。両者死力の接戦制す。

豊島将之九段は、予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。

苦労人を寄せ付けず。苦労人を寄せ付けず。苦労人を寄せ付けず。

佐々木大地七段は、予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。

ベテランと名勝負に。ベテランと名勝負に。ベテランと名勝負に。

渡辺明九段は、予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。予選から全勝で奪取した。

連覇!! 永世王位 資格獲得

【編注】本誌の取材は、各大会の開催地で行われ、取材には関係者の方々の協力をお願いしております。取材には関係者の方々の協力をお願いしております。取材には関係者の方々の協力をお願いしております。